



Press Release

2008年9月30日

ニチユ自動倉庫「キャスパック・バケットタイプ」をモデルチェンジ

ニチユ〔日本輸送機（社長 裏辻俊彦）〕は、自動倉庫「キャスパック・バケットタイプ」をモデルチェンジし、10月1日（水）より全国のニチユ販売店を通じて発売する。

自動倉庫バケットタイプは、工場内ラインサイドでの部品・半製品保管、供給、物流センターでの製品保管、仕分けなど様々な用途で使用されているが、近年の物流現場では、多頻度小口化、リードタイム短縮等の要望が一段と高まり、自動倉庫も多頻度作業に対応するためより高性能化が求められている。

今回のモデルチェンジではこれらの要望に応え、クレーン走行・昇降速度を大幅アップし、サイクルタイムの短縮を実現。またメンテナンス性の向上、マシンダウン対策、静粛性向上など安全性、環境性も一層強化した。主な特長と価格は以下の通り。

記

1. 商品名 「自動倉庫 キャスパック・バケットタイプ」

2. 主な特長

サイクルタイム短縮で作業量アップ

- ・クレーン走行速度 200 m/min→300m/min、昇降速度 80 m/min →100m/min
- ・フォーク速度 40 m/min →50m/min
- ・サイクルタイム 14 %短縮(当社従来比)

高揚高保管も可能

- ・クレーン揚高は最大で 15mまで対応
- ・積載質量は、50kg / 100kg の 2 タイプラインナップ

安全性向上

- ・エンドストッパー強化

環境性能向上

- ・非接触距離計、タイミングベルトの採用により低騒音を実現(71db)
- ・環境に配慮した RoHS 対応部品を使用

メンテナンス性向上

- ・無給油のタイミングベルト採用
- ・部品寿命警告(予防保全)
- ・異常コードの詳細表示と過去履歴表示により早期復旧をサポート

3. 年間販売計画（国内） 年間 40基

4. モデルシステムによる希望小売価格（消費税別）

12,000 千円（工事費込み）

注、下記モデルシステムでの価格

クレーン	基数	ラック全高・規模	収容数	入出庫装置	その他
CCB05-21-06 50kgタイプ	1	5,940 mm 2列×15連×15段	450 棚	固定台×2式	荷姿：L400×W600×H280 mm 在庫管理機は除く

以 上



写真：自動倉庫 キャスパック・バケットタイプ
型式 CCB05-21-06